

# 洛北SSHだより

令和6年10月16日発行  
第8号  
総務企画部



「洛北 SSH だより」では、本校 SSH 事業の取組や様々な情報を発信しています。

## 1 日本水産学会秋季大会で本校生徒が優秀発表賞受賞！

9月26日(木)に、京都大学で日本水産学会秋季大会がありました。本校から昨年度、課題探究Ⅱでゼブラフィッシュの研究をしていた3名が高校生発表に参加しました。初めて参加する水産学会に戸惑いの表情を浮かべながらも大学の先生や高校生に丁寧に説明していました。ポスター発表数は20を超え、専門性が高く、研究レベルも高い発表が多数ある中、「ゼブラフィッシュの記憶に関する研究」で見事、優秀発表賞を受賞しました。誰でも手に入れやすい生物でどのようにして新しさを出すか。昨年から毎日のように行った地道な研究が評価されたのは、私自身も感動しました。みなさんも、彼らの粘り強さと研究に対する熱意を是非見習ってほしいと思います。おめでとう。



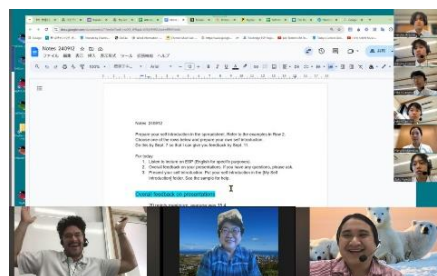
## 2 第18回分子科学討論会 高校生ポスター発表に参加

9月21日(土)に、京都大学で行われた第18回分子科学討論会に、本校から、昨年度 SHOOT Lab において京都工芸繊維大学の今野研究室に参加し合成した分子の蛍光について研究したチームとサイエンス部化学班が参加しました。討論会では特別講義、大学の先生方や大学院生とのランチ交流、ポスター発表が行われました(写真は分子科学会会長とポスターの前で)。ポスター発表では、他校の生徒だけでなく、来場した多数の大学の先生方や大学院生の方々に発表を聞いていただき、研究についてのアドバイスやお褒めの言葉をいただきました。学会発表は、自分たちの研究をたくさんの大人に見ていただける貴重な機会です。皆さんも、高校生だからといって臆することなく、ぜひ学会発表にチャレンジしてみてください。



## 3 高校1,2年文理コース希望者対象 英語プレゼンテーション講座(全3回)

第1回の講座では、英語での効果的なプレゼンテーションに関する講義を受けました。講座の後半では、Breaking News というニュースサイトを活用し、プレゼンテーションに向けた準備を行いました。第2回目の講座では、Zoom 上で実際にプレゼンテーションを行い、ALT の Brian 先生と Richard 先生にフィードバックをいただきました。準備期間が短かったにもかかわらず、英語で伝えたい内容を的確に話したり、スライドを工夫して使ったりすることができていました。第3回目の講座では、講師として野口ジュディ先生をお迎えし、ご講義いただきました。第2回のプレゼンテーションに対する講評に加え、English for Specific Purposes (ESP)について講義いただき、英語学習時に活用できる様々な WEB サイトもご紹介いただきました。この講座は、英語でのプレゼンテーションについて、様々な知見や経験を得ることができます。ぜひみなさんも来年参加してください。



## 4 【中学2年】共同数学探究・福井県立高志中学校

9月7日(土)に福井県立高志中学校をお招きし、数学の活動を通して交流しました。今回のテーマは「暗号」で、与えられた課題をグループで協力して解いたり、自分たちで暗号を作ったりしました。始めは、緊張もあってなかなかうまくできませんでしたが、次第に会話が活発になっていき、とても楽しい様子で活動していました。見ず知らずの人たちと意見を交わし、ともに課題の解決に向かって考え合うのはとても良い機会です。なかなかできないことではないので、ぜひ参加してみてください。



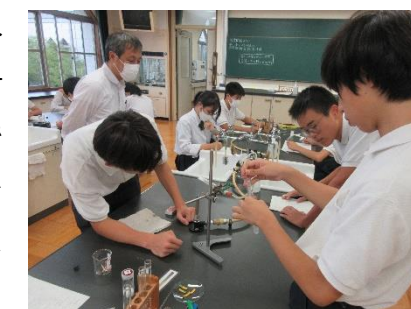
## 5 【中学2年】洛北サイエンス 京都地方気象台特別講義

9月10日(火)に京都地方気象台から講師をお招きして、洛北サイエンス特別講義として「気象観測の方法と予報の作成 京都の気候の特徴」について学習しました。気象観測は、地上観測だけでなく、気象衛星や気象レーダー、ラジオゾンデによる観測など、さまざまなものがあります。理科の授業における学習以上のことをいろいろと学ぶことができました。また、事後学習として、実際の気象データを用いたレポート作成に取り組み、学習を深めることができました。



## 6 【中学3年】課題探究Ⅰ 基礎実験(化学分野)

課題探究Ⅰの化学分野の基礎実験が9月から始まりました。高校1年のミニ課題研究、高校2年の課題探究Ⅱにつながる基礎実験として、生物・環境・数学・物理の4分野に先がけてスタートしました。仮説設定、実験、結果の検証・考察、そして、基礎実験の中で見つけた課題を交流しあう「セレンディピティセミナー」の取組をあわせて計5時間で実施しました。化学分野では「白い粉の正体を探る」をテーマに、物質の同定を行う課題研究に取り組みました。セレンディピティセミナーでは、実験でうまくいかなかった課題や、今後取り組んでみたい分析実験などを交流しました。



## 7 京都府教育委員会 どこでもスペシャル講座「2次方程式のふしぎ」

9月25日(水)に、本校で開催されている「ラグランジュの会」でお世話になっている京都大学名誉教授 上野健爾先生による特別講座がありました。府内高校生が対象でありましたが、洛北高校附属中学生5名が参加しました。「問題を解くことが大切なのではなく、理論を学ぶことが大切だ」と数学の在り方を説かれた後、2次方程式をテーマに「組み立て除法」→「二次方程式の解の公式」→「虚数」→「複素数」→「複素平面」→「オイラーの関係式」、と私たちが学んでいる数学がどのような歴史を辿り発展してきたのか講義していただきました。少し中学生には難しい内容もありましたが、自分に理解できるところを吸収し、疑問を持ち帰る姿が見られました。皆さんも「数学を点ではなく線で捉え、内容のつながりを考える」と新たな発見があるかもしれませんね。